

ニュースリリース

平成24年1月12日
株式会社ネットマークス
株式会社ジェイアール西日本コミュニケーションズ
株式会社社会システム総合研究所

JR茨木駅で次世代デジタルサイネージの実証実験を実施します

株式会社ネットマークス（本社：東京都江東区豊洲 代表取締役社長：佐藤 宏）は、株式会社ジェイアール西日本コミュニケーションズ（本社：大阪市北区梅田 代表取締役社長：浅沼唯明）、株式会社社会システム総合研究所（本社：神戸市中央区下山手通 代表取締役社長：西田純二）と共同で、駅情報と広告情報が一体的に表示できる次世代デジタルサイネージの実証実験を JR 西日本茨木駅で実施します。

今回導入する次世代デジタルサイネージは日本の鉄道駅では初めてとなる 55 インチ、タッチパネル式を採用しました。お客様がタッチパネルで簡単に「JR おでかけネット」（JR 西日本が提供する WEB サイト）の情報（駅構内図、周辺地図、駅時刻表等）を選択して表示が可能です。お客様が操作しない時間帯においては広告情報を表示し、お客様に効果的に情報提供をいたします。

本実証実験においてネットマークスは、通信システムを担当し、「メッシュ型 WiFi 通信システム」を試行します。

この通信システムはデジタルサイネージ端末自身が相互にメッシュ状のネットワークを形成し、表示情報を伝達していくものです。これにより通信会社との契約回線数の削減による運用コストの低減や工事費用の低減が可能になります。（※1）

本実証実験をスタートする上で、ネットマークスはジェイアール西日本コミュニケーションズの協力の元、事前に駅構内での通信検証テストを実施し、利用する無線 LAN 規格内での各種測定を行い、実用に耐えることを確認しております。

今後メッシュ型 WiFi 通信システムを装備したデジタルサイネージ端末の普及拡大に取り組んでいきます。

実験概要は以下のとおりです。

- 1 期間 平成24年1月13日（金）～7月31日（火）
但し、お客様のご利用状況等により実験期間を延長する場合があります。
- 2 場所 JR茨木駅改札口みどりの窓口前
（茨木市駅前1丁目1番）
- 3 稼働時間 6時～24時
（※1）……今回の実験ではインターネット回線からサイネージ端末への通信に「メッシュ型 WiFi 通信システム」を使用いたします。

<ポイント>

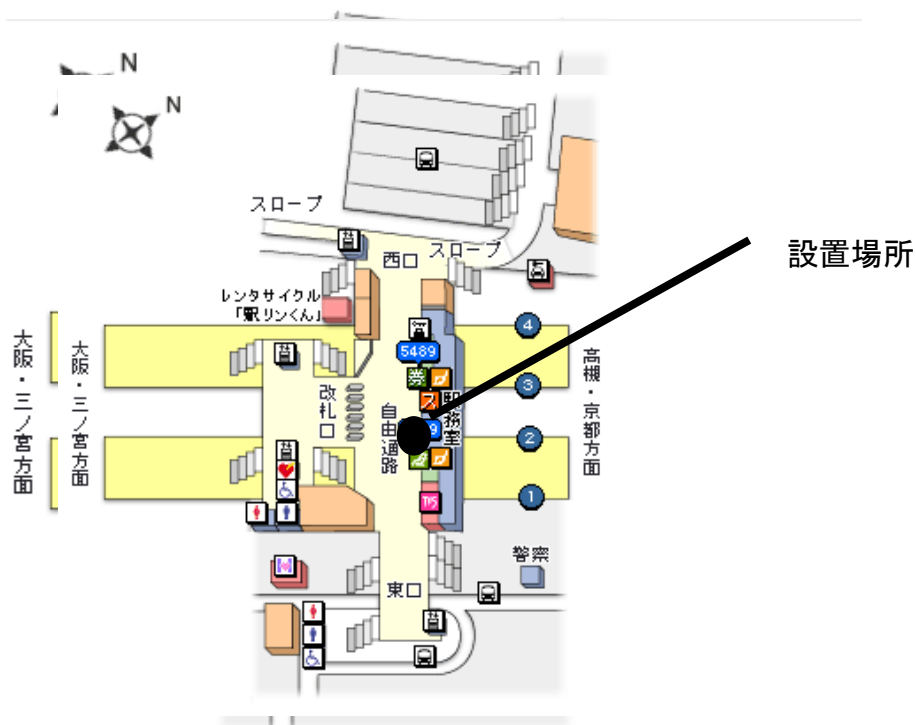
- 駅の情報と広告を一体で表示できるシステムの導入により、お客様の流動の多い場所で効果的な情報提供が可能
- 日本の鉄道駅で初めての55インチ、タッチパネル式デジタルサイネージ導入

- 「メッシュ型WiFi通信システム」導入による通信コスト削減の試行

(次世代デジタルサイネージと表示例)



(次



＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社ネットマークス マーケティング部広報室 担当：神戸

メールアドレス： press@netmarks.co.jp

TEL：03-5144-1110